

パブリック・コメントの結果について

1 意見照会機関 2025年9月26日(金)から10月26日(日)まで

2 意見提出件数 13件(同趣旨2件の意見を集約)

3 意見の概要

ページ	素案該当箇所	主な意見
5	I 2 「あいちDX推進プラン2025」の取組実績	長期優良住宅認定の電子申請手続ができない。また、この申請の手数料をキャッシュレス決済で希望したが利用できなかった。件数ではなく実際の状況を精査した上で「数値向上」と示すべき。
11	II 2 プランの3つの視点	人口減少対策としてDXを推進する際に県外の企業に頼るのではなく、まず愛知県を本社とするデジタル企業の創出、育成と定着を目標に掲げるべきではないか。 県の戦略としてデジタルを使うだけでなく、デジタル企業を地元から生み出すくらいの気概を持って取り組んでほしい。
12	II 3 取組を進める4つの柱	県道の道路台帳を県HPで確認できるようにしていただきたい。
12	II 4 取組を進める4つの柱	学校教育や生涯学習の機会により人材育成が必要。
12	II 4 取組を進める4つの柱	県職員採用試験にDX技術の範囲も含むべきである。
26	III 3 行政サービスの利便性の向上等	DX推進は有効だが、マイナンバーカードとの紐付けには不安が大きく、サイバー攻撃により芋づる式に被害にあう恐れがある。

ページ	素案該当箇所	主な意見
27、31、35、36	Ⅲ 3 行政サービスの利便性の向上等 4 人材の育成及び活用等	システムトラブルや災害によるシステムダウン、詐欺の連鎖で、超高齢化社会におけるデジタルデバイドが懸念される。デジタルだけではなく従来の方法も残して、リスク耐性強化をして欲しい。
31、35	Ⅲ 3 行政サービスの利便性の向上等 4 人材の育成及び活用等	DX推進にあたっては、通信費の負担が大きいことも障壁になっていると考える。愛知県から国へ通信費の公共料金化(認可制規制)を要望してはどうか。
34	Ⅲ 4 人材の育成及び活用等	DX推進を進めるうえで、幹部職員のDXスキル向上は不可欠である。ペーパーレスについても幹部が主体的に取り組まなければ進展は難しい。
34	Ⅲ 4 人材の育成及び活用等	県議会においても、PCを持ち込んで答弁するなど、ペーパーレスの取組を進めるべきではないか。
34	Ⅲ 4 人材の育成及び活用等	デジタル化・DX推進に当たっては、外部の専門家に委託してはどうか。

市町村意見照会の結果について

1 意見照会機関 2025年9月26日(金)から10月26日(日)まで

2 意見提出件数 1件

3 意見の概要

ページ	素案該当箇所	主な意見
28	Ⅲ 3 行政サービスの利便性の向上等	<p>都道府県間での共同利用について、記載が必要ではないか。</p> <p>理由:デジタル庁によると、データ連携基盤は都道府県域を越えた共同利用も視野に入れているため、県内市町村のみ記載するではなく、都道府県を超えた共同利用の取組も記載した方が良いと考えるため。</p> <p>参考:エリアデータ連携基盤の共同利用ガイドブック(デジタル庁) データ連携基盤の「都道府県間の共同利用」に関する検討のポイント集(内閣府)</p> <p style="text-align: right;"><豊川市></p>